

令和4年度

建設殉職者慰霊法要

第47回

御案内



日時 令和4年10月22日(土) 午前10時より
場所 和歌山県伊都郡高野町高野山 慰霊碑前

宿泊・礼拝 高野山別格本山 しょう じょう しん いん
清 浄 心 院

建団連慰霊碑管理委員会

委員長 大木 勇雄

殿

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昭和50年7月全国の建設工事での殉職者、物故者をお祀りするべく世界遺産・霊地高野山に「土木建築殉職者の墓」を建立し、毎年慰霊法要を執行させて戴いておりますことは、既に御案内の通りです。

昭和51年4月27日「慰霊碑建立開眼式」には、全国より数百名の関係者が参集し、当時の建設大臣、労働大臣、全建、日建連からの供花を添えて、厳粛な中にも盛大な慰霊法要が営まれました。爾来、今日まで営々と継続されて今年で47回目の法要を迎えます。

本年は、10月22日(土)午前10時より慰霊碑墓前にて法要を執り行う予定で準備を進めております。(現在、同所には約5,870柱が安置されております。)

無事故無災害は、私共、建設工事に携わる全ての者の最大の願いであり、各位の厚い安全指導のもと無災害活動を徹底しているところですが、技能者の多くは常に工事現場の第一線にたって労働していることもあり、不運にも事故や災害にあって殉職した人が少なからずおります。

令和3年の建設業における労働災害の死亡者は288人(前年より30名増加)と2年連続の増加となっております。全産業の災害死亡者数867名のうち33.2%を占め依然として高い状況であります。

また、休業4日以上死傷者数では16,079名(全産業の10.7%)と、高い数値であり、災害防止に向けての一層の取組が必要です。

また震災や異常気象に伴う防災・復興工事の継続に加え、インフラ整備等建設投資の増加が見込まれる反面、技能者不足という厳しい環境の中でも安全第一を徹底して、確固たる災害防止対策を講じ災害ゼロを期すところであります。加えてコロナウィルス対策も留意していかなければなりません。

殉職者の中には、身寄りのないまま個々の供養を絶たれ、一人寂しく眠っている御霊も多いため、ひとりでも多くの供養を望んでいるところです。

私供としても慰霊法要を通じて関係者に強く無事故無災害を訴えて参る所存であります。

就きましては、本年も慰霊法要の御案内を申し上げますとともに、上記趣旨をご理解の上、本会主催の建設殉職者慰霊法要に貴社ご出席並びに格段の御後援・御賛助をお願いする次第であります。

敬 具



開会の挨拶



閉会の挨拶

令和4年度建設殉職者及び物故者慰霊法要実施要領

1. 集合日時 令和4年10月21日（金）午後5時 宿泊場所集合（清浄心院）
（宿泊者 朝のお勤め：10月22日（金）午前6時30分～7時10分）清浄心院霊牌堂）
2. 開催日時 令和4年10月22日（土）午前10時～11時（慰霊碑前）
3. 宿泊場所 高野山別格本山清浄心院 ☎0736（56）2006



建 団 連 慰 霊 碑 管 理 委 員 会

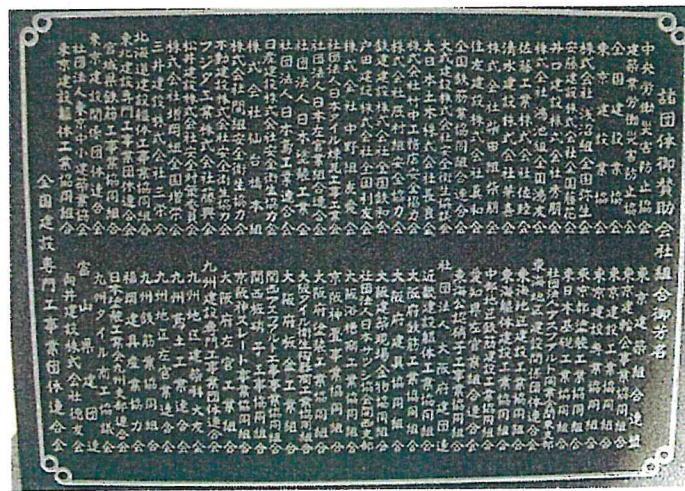
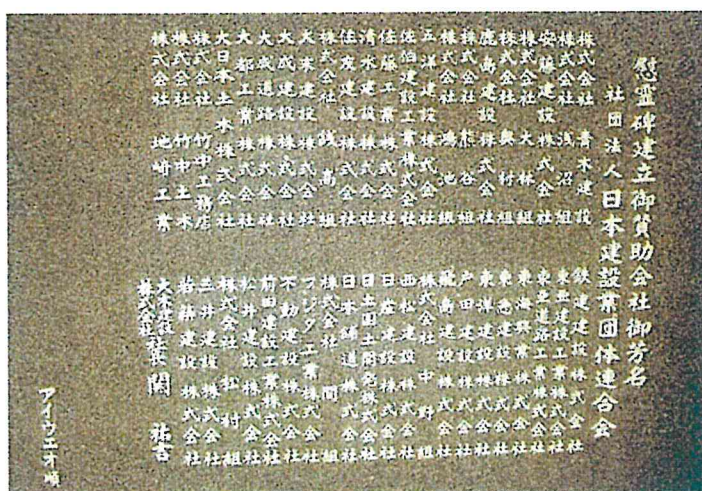
委員長 大 木 勇 雄

委 員 杉 山 秀 彦
 // 向 善 四郎
 // 藤 川 義 治

委 員 伊 藤 俊 一
 // 吉 村 邦 弘



前回(第46回)建団連慰霊法要記念撮影 令和3年10月2日 於高野山慰霊碑横



建団連慰霊碑管理委員会

〒170-0013

東京都豊島区東池袋4-8-8 東池袋パークビル5階

電話：03 (6709) 0201 FAX：03 (6709) 0210